

# 12/24 [土] 子どもたち集まれ！県庁18階でPRイベント



県庁18階展望ロビーは、県内外問わず皆さまに開放しているスペースです。ぜひお越しください。



県庁18階の展望ロビーにおいて、PRイベントを行いました。県特産品のプレゼントがもらえるじゃんけん大会、クリスマスマウスハウスづくり、ぐりぐりや薩摩剣士隼人たちの写真撮影のほか、県立串木野高校の生徒が商品開発した、さつまいも（カライモ）とポンカンを使ったスイーツ「カラポン」の試食など、多くのご家族連れに楽しんでいただきました。当日は天候にも恵まれ、眼下に広がる錦江湾と雄大な桜島をはじめとする素晴らしい眺望を存分に楽しんでいただくことができました。

# 12/27 [火] 奄美ドクターヘリ運航開始



奄美ドクターヘリは、県立大島病院を基地病院として、奄美地域および十島村を運航範囲とし、最も遠い与論島からは約40分、鹿児島市へは約80分で患者を搬送することが可能になりました。また、県本土および熊毛地域などを運航範囲としている県ドクターヘリとあわせて、県下全域をカバーできることから、県民がいつでもどこでも適切な救急医療を受けられるようになりました。



本県に導入するドクターヘリとしては2機目となる「奄美ドクターヘリ」の運航が、平成28年12月27日から開始されました。運航開始前日には、三反園知事や地元選出国會議員など約120人が出席して運航開始式が行われました。奄美ドクターヘリは、県立大島病院を基地病院として、奄美地域および十島村を運航範囲とし、最も遠い与論島からは約40分、鹿児島市へは約80分で患者を搬送することが可能になりました。また、県本土および熊毛地域などを運航範囲としている県ドクターヘリとあわせて、県下全域をカバーできることから、県民がいつでもどこでも適切な救急医療を受けられるようになりました。

# 1/10 [火] バニラ・エア 奄美大島ー関西線就航



奄美大島、徳之島をはじめとする奄美群島全体の観光振興を図る上でも、大いに期待されています。



平成29年3月26日から、格安航空会社（LCC）のバニラ・エアが「奄美大島ー関西」線に1日1往復で就航することとなり、三反園知事とバニラ・エアの石井会長が共同記者発表を行いました。同社は、平成26年7月に「奄美大島ー成田」線に就航しており、それによって多くの方が奄美を訪れるようになりました。関西圏は、奄美群島出身者も多く鹿児島との繋がりも深いため、ビジネスや帰省での利用が見込まれるとともに、世界自然遺産登録を目指す奄美大島、徳之島をはじめとする奄美群島全体の観光振興を図る上でも、大いに期待されています。

# 県政トピックス Prefectural government

（県政の動き）  
12月11日[日]▶2月10日[金]

- 12月15日[木] 観光まごころ県民運動会長表彰
- 12月18日[日] 知事と語るう車座対話（鹿屋市）
- 12月20日[火] 桜島火山爆発総合防災訓練
- 12月22日[木] 国生さゆりさん「薩摩大使」の委嘱
- 12月24日[土] 子どもたち集まれ！県庁18階でPRイベント
- 12月27日[火] 奄美ドクターヘリ運航開始
- 12月28日[水] 原子力安全・避難計画等防災専門委員会
- 1月10日[火] バニラ・エア 奄美大島ー関西線就航
- 1月11日[水] 第2回「ケア★スタサミット」
- 1月12日[木] 13日[金] 中国・江蘇省訪問・上海トップセールス
- 1月19日[木] 20日[金] かごしまの逸品商談会
- 1月28日[土] 原子力防災訓練
- 1月31日[火] かごしま食の大交流会 in TOKYO
- 2月4日[土] 「明治日本の産業革命遺産」世界文化遺産登録1周年記念トークショー
- 2月9日[木] 知事と語るう未来の鹿児島

…写真入りで紹介

# 12/15 [木] 観光まごころ県民運動会長表彰



県では県民総ぐるみで観光客を温かく親切に迎える「観光まごころ県民運動」を展開しており、毎年まごころからのおもてなしやきれいな観光地づくりの功績のあった団体や個人を表彰しています。本年度表彰された5団体1個人の皆さまは、親身な接客、地域の清掃などそれぞれの分野でももてなし活動に取り組み、鹿児島県の観光のイメージアップに貢献されています。今後本県は、NHK大河ドラマ「西郷どん」の放送や国体開催など観光客の方々に鹿児島をアピールする機会が増えることから、観光振興のけん引役としてより一層の活躍を期待します。

# 12/22 [木] 国生さゆりさん「薩摩大使」の委嘱



県では、多彩な魅力を国内外に広くPRしていただくため、情報発信力の高い方に「薩摩大使」を委嘱しており、このたび、鹿屋市出身で女優の国生さゆりさんに委嘱しました。当日は、国生さんに内緒で有志の方々による誕生会が催されており、会場を訪れた三反園知事から、委嘱状や名刺が手渡されました。国生さんは、サプライズ委嘱に大粒の涙を流しながら「鹿児島島の魅力を全国に伝えたい」と今後の抱負を語られました。 ※「国生さゆりさん」女優タレントとして活躍しており、近年では、県観光課制作のドラマ「ぐりぐり」への友情出演や、県内放送局の番組出演など、県内での活動も意欲的に行われています。



1/12[木]  
▼  
1/13[金]

## 中国・江蘇省訪問・上海トップセールス



長年にわたり交流を行っている中国・江蘇省との友好関係をより深めるため、三反園知事は、池畑県議会議長をはじめとする議員団とともに江蘇省を訪問し、石泰峰省長および趙鵬人民代表大会常務委員会副主任と会談を行いました。

会談では、友好・協力関係の更なる強化に共に取り組んでいくことを確認しました。

また、中国最大の経済都市である上海において、「鹿児島県産品を楽しまつたべ」を開催するなど、現地の政府関係者や流通・観光関係者、キーパーソンなどに対し、ブリヤースつま揚げ、本格焼酎をはじめとする県産品や鹿児島島の観光の魅力などをPRしました。

1/31  
[火]

## かごしま食の大交流会 in TOKYO



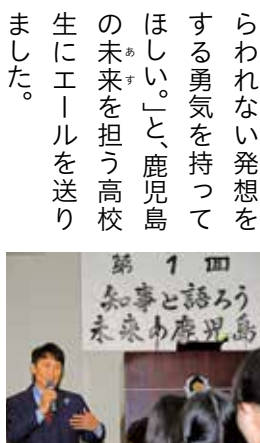
東京都内のホテルにおいて、鹿児島県が誇る食と観光をPRする「かごしま食の大交流会 in TOKYO」を開催しました。

今回は、「一流の証『MADE IN KAGOSHIMA』を世界へ」をメインテーマに、第1部「食の大商談会」では、首都圏の高級百貨店や大手食品流通関連企業のバイヤーなどに対し、三反園知事自ら売り込みを行いました。

また、第2部「鹿児島の夕べ」では、約800人の出席者に、「鹿児島島の匠」である坂井宏行氏自ら監修、提供する特別メニューなど、鹿児島の一流の食材をふんだんに使った料理が振る舞われ、知事も大島紬に身を包み、本県の多彩な魅力をPRしました。

2/9  
[木]

## 知事と語ろう未来の鹿児島



三反園知事が県立甲南高等学校を訪問し、生徒など約200人が参加するなか、「未来の鹿児島」について、高校生と活発な意見交換を行いました。

台湾に派遣された1年生は、台湾から観光客を誘致するためのPR動画やツアープランの提案を、イギリスに派遣される2年生は、災害時におけるトイレ備蓄の必要性について英語で発表を、3年生は、小学校の空き教室を利用した新しいタイプの企業内保育所についての提案を行いました。

知事は、「自分の夢を実現するよう努力し続けることが大事。常識にとらわれない発想をする勇氣を持ってほしい。」と、鹿児島の未来を担う高校生にエールを送りました。